



羽田っ子

「かしこく やさしく たくましく たびする羽田っ子」

奥州市立羽田小学校
令和7年度 校報
第18号(10月15日号)
編集 越田

収穫の秋 ～ 5年生稲刈り・脱穀 ～

9月12日(金)の3・4校時で、5年生は稲刈りを行いました。ぬかるむ田んぼで、体勢を崩し泥だらけになりながらの作業でした。

稲刈りから約1か月後の10月8日(水)には、脱穀を行いました。朝方の雨で延期が心配されましたが、無事行われ1時間ほどで作業を終えました。子どもたちなりに一生懸命、米づくりを学び体験することができました。

学校田をご提供いただいた佐藤誠二様や企画・運営等多大なサポートをしてくださった羽田地区センター長 佐藤庄治郎 様をはじめとする地域の皆様のおかげで、今年の米作り学習のゴールが見えてまいりました。ありがとうございました。

9/12

稲刈り



10/8

脱穀



地域ボランティアの方と ともに ～1年生あさがおリースづくり～

10月9日(木) 3・4校時に、地域コーディネーター



田村恵美子 様、菊池るみ子 様、細川百恵 様のお三方に学習ボランティアとしてお手伝いしてもらいながら、1年生はあさがおリースづくりに取り組みました。



校舎・校地の改修 ～緊急時の引き渡しも改善へ～

10月13日(月)に、正門東側の校地に入行きできる小道の補修が始まりました。この小道は段差が大きく、車種によっては底部を擦ってしまう状態だったため、校地内には車用のロータリーがありませんでした。従って緊急時、一斉に児童を引き渡さなくてはならない場合の大きな懸念でありました。

8月28日に行った引き渡し訓練も、校地内で車の切り

替えし方向転換し

ていただきながら行いました。今回の補修はこの点を大幅に改善できるものになります。新たな緊急時の引き渡しコースは、検討し後日お知らせいたします。

なお、これまで雨漏りがあった児童昇降口についても、11月に屋根を設置し直す大がかりな改修の見込みです。



段差が改善



正門

例えば、こんな流れ(もしくは逆)の引き渡しとか…

お知らせ ～学習発表会後に教育実習生が～

今週末学習発表会を予定しておりますが、その直後の10月21日(火)から11月18

氏名：及川 花音(はなね)さん
所属：宮城学院女子大学
教育学科児童教育専攻
(3年)
備考：2016年度羽田小卒業

日(火)までの4週間にわたり、本校は教育実習生を受け入れます。主なプロフィールは左枠の通りで、所属学級は5年1組を予定しております。

9年前の本校の卒業生ですので、ご存じの方もいらっしゃるかもしれませんが、本人にとっては、当時の自分の姿を重ねながらの教育実習となるはずで

す。実習期間中は、5年生以外の学年でも授業参観、行事、休み時間等での交流があります。実習生にとってはもちろん、子どもたちにとっても、様々な学びが育まれ、相乗効果による成長を期待しております。